

直管型LED照明灯 メルセン エコライト

ECO-SR060-12F (CW) / ECO-SR060-12F (WW)

製品のご使用にあたってのお願い

この度は、弊社製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。製品を安全にお使いいただくために、この取扱説明書をよくお読みください。また、いつでも参照できるようお手元に置いてください。

1 安全上のご注意

この取扱説明書では、誤った取り扱いをした場合に生じることが想定される危険の度合いを以下の通り、「警告」「注意」として区分、説明しています。これらの警告・注意事項は必ず守ってください。

警告 取り扱いを誤った場合、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容

-  ● お客様での修理や改造は絶対におやめください。修理や改造は感電・破壊・火災・誤作動等、重大な事故につながる恐れがあります。
-  ● 単純に蛍光灯を本製品に交換してのご使用はしないでください。設置にあたっては、専門の電気工事資格者に配線工事を依頼してください。
-  ● 配線する時は、照明の電源を切ってから作業を行ってください。配線間違いのないよう十分に注意してください。感電・故障の原因となります。
-  ● 電源には、不安定であったりノイズを含む発電機等の電源は使用しないでください。回路の破損、LEDの不点灯の原因となります。

注意 取り扱いを誤った場合、人が傷害を負うか、または物的損害を負う可能性が想定される内容

- 決められた入力電圧を必ず守ってください。(使用電圧:AC85V~AC265V)
製品に内蔵されている回路およびLED素子破損の原因となります。
- 使用周囲温度を必ず守ってください。(使用周囲温度:-30℃~+40℃)
本製品を取り付ける周囲の温度が上記の温度以上で使用した場合、内部温度上昇で故障の原因となります。
- 点灯中にLED発光部の光を、間近で長時間直視しないでください。
目を傷める場合があります。
- 以下の種類の器具には取り付けしないでください。
 - ① 調光機能を持つ照明器具
 - ② 誘導灯、非常用照明器具

- 本製品は、次のような環境でご使用にならないでください。

- ① 湿度の高い場所
- ② 粉塵が多い場所
- ③ 腐食性ガスが発生する場所
- ④ 電界や磁界の影響を受ける場所
- ⑤ 引火性物質がある場所

2 設置にあたってのご注意

蛍光灯器具の安定器バイパス配線工事が必要です。

裏面のバイパス工事方法に基づき、電気工事資格者に配線工事を依頼してください。

3 使用方法

1. 使用に対してのご注意

- ・器具への本製品取り付け状態および点灯状態に異常がないことを確認の上、ご使用ください。
- ・煙や臭いなどの異常を感じた場合、すぐに照明電源を切って本製品を取り外してください。

2. 取り扱いに関するご注意

- ・本製品に、落下などの強い衝撃を与えないでください。
- ・本製品は、静電気に対して非常に敏感な製品であり、そのエネルギーによっては製品にダメージを与える場合があります。取り扱いの際には静電気にご注意ください。
- ・本製品を天井照明器具にてご使用になる場合、落下による不具合がないようにご注意ください。

3. 器具への取り付けに関するご注意

- ・本製品の器具への取り付けに際して、適合ソケット(G13)であることを確認してください。また、ソケットに確実に取り付けてください。

4 導入・撤去にあたってのご注意

1. 蛍光灯器具の所有者の承諾を取ってください。

貸事務所や貸店舗などテナント契約の物件に設置する場合は、事前にオーナーへご相談ください。またテナント契約終了後に現状復帰する必要がある場合などについては、裏面のバイパス工事方法に基づき電気工事資格者に復帰配線工事を依頼してください。

2. 配線工事後は、専用の警告ステッカーを必ず貼付してください。

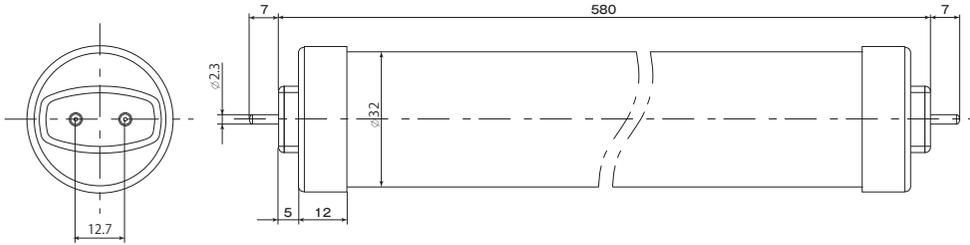
バイパス工事後は通常の蛍光灯や他社の異なるLED照明灯はご使用いただけません。安全のため専用の「照明灯交換にあたって」と記してある警告ステッカーを、蛍光灯器具の見やすい箇所に貼付してください。

直管型LED照明灯 メルセン エコライト

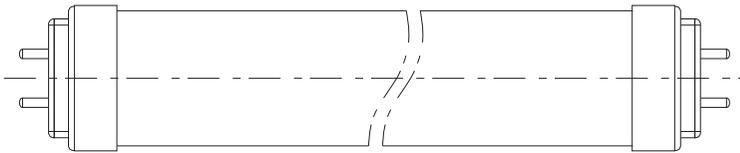
ECO-SR060-12F (CW) / ECO-SR060-12F (WW)

製品仕様 ※単位はmm

■ 平面図



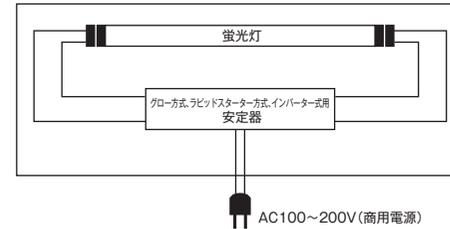
■ 側面図



入力電圧	AC85~265V (50/60Hz)
消費電力	12W±5%
LEDビーム角	120°
光源色	昼光色 (CW)・白色 (WW)
使用環境	-30℃~+40℃
重量	190g±5%

型番	ECO-SR060-12F(CW) ECO-SR060-12F(WW)
----	--

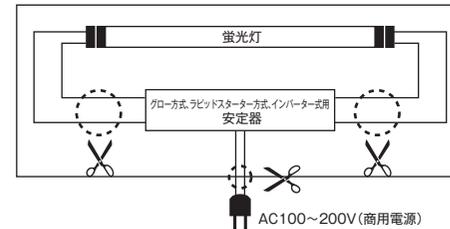
⚠ バイパス工事方法



1) 蛍光灯器具の配線図

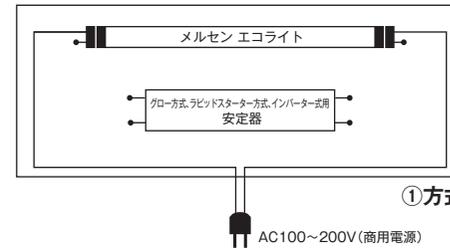
(機種により回路が違う場合があります)

グロー方式、ラピッドスター方式、インバーター方式 (Hfインバーター方式も含む) は、各々専用の安定器を使用しています。



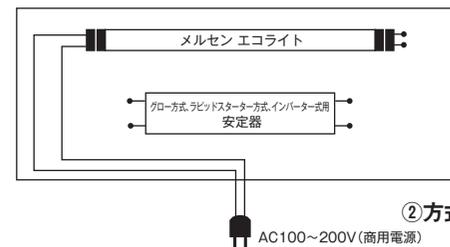
2) 電線を切断します。

安定器から供給されてる配線はカットしてください。

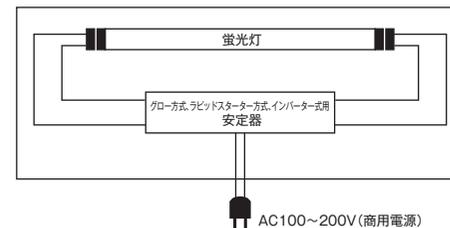


3) 配線替えには2方式あります。

3-1) メルセン エコライトの両端に、直接交流電源を接続する方法(極性なし)
この方法①を推奨します。



3-2) メルセン エコライトの片側2端子に、直接交流電源を接続する方法(極性なし)
この方法②の場合、間違って一般蛍光灯を接続すると、蛍光灯が破損します。



4) 現状復帰

現状復帰する場合、2)でカットした線に元の線を配線し直せば、元に戻すことが可能です。